



2007年3月28日

各 位

会 社 名 日本電気硝子株式会社
 代表者名 社 長 井筒 雄三
 コード番号 5214 東証・大証第一部
 問 合 せ 先 取締役常務執行役員 阿閉 正美
 TEL 077(537)1700

特別損失の計上および業績予想の修正に関するお知らせ

1. 固定資産の減損損失の計上

CRT用ガラス生産設備に関して、平成19年3月期連結決算において約33億円の減損損失を追加計上する見込みです。

CRT用ガラス事業に関しては、期後半にかけて一時的に需給関係改善の兆しが見られたものの、世界需要は縮小傾向にあり、厳しい事業環境下にあります。このような状況下、当中間期においてマレーシア子会社の同ガラス生産設備を中心に減損損失116億円を計上しましたが、昨年末頃より事業環境がさらに悪化したことから、今般、中国福建子会社の同ガラス生産設備の減損損失約33億円を追加計上するに至ったものです。

2. 有形固定資産の減価償却期間(耐用年数)の変更に伴う特別損失の計上

当社の情報通信関連部門に係る生産設備の一部について、減価償却期間(耐用年数)の見直しを行い、当期から減価償却期間を短縮します。これは関連市場での競争の状況などから経済的耐用年数が実質的に短くなっていると認められる製品の生産設備に関して、減価償却期間の見直しを行なったものです。

上記変更に伴い、当期の減価償却費が連結・単独ともに約20億円増加し、また過年度分について臨時償却を行うため、連結・単独ともに約18億円の特別損失が発生します。

3. 平成19年3月期(平成18年4月1日～平成19年3月31日)業績予想数値の修正:

上述の特別損失の計上を織り込み、連結並びに単独の業績予想を次のとおり修正します。

(1) 連 結

(単位:百万円、%)

	売 上 高	営 業 利 益	経 常 利 益	当 期 純 利 益
前回発表予想(A)	335,000	83,000	78,000	43,000
今回修正予想(B)	335,000	83,000	78,000	40,000
増減額 (B - A)	± 0	± 0	± 0	- 3,000
増減率 (%)	-	-	-	- 7.0
前期実績	296,440	51,952	49,380	3,231

(2) 単 独

	売 上 高	営 業 利 益	経 常 利 益	当 期 純 利 益
前回発表予想(A)	270,000	75,000	73,000	44,000
今回修正予想(B)	270,000	75,000	73,000	42,000
増減額 (B - A)	± 0	± 0	± 0	- 2,000
増減率 (%)	-	-	-	- 4.5
前期実績	231,573	54,019	57,022	10,598

以 上